

## 担い手育成・確保を考慮した総合評価方式の運用



技術提案の事業（ゲリラ降雨体験）

### ■本市の取り組み

平成 28 年度

担い手育成・確保を考慮した技術提案を導入  
（4月1日より実施）

実績：2件の工事で実施

### 1 目的

本市では公共工事の発注にあたり、価格と品質が総合的に優れた調達方法である総合評価方式を採用しており、工事の品質の向上や、品質を確保するための評価項目設定や技術提案を求めています。

一方で建設現場においては、建設業就業者の高齢化が進み、技能労働者や若手入職者が減少していることが、公共工事の品質を確保するうえで課題となっております。

そのため、本市の総合評価制度において担い手育成・確保を考慮した技術提案※を求め、提案の競争を通して企業側にも担い手育成・確保が大切であるという意識付けをさせることで、民間の技術力を効果的に活用した就業者の増加につなげていきます。

※3Kイメージ払しょくや建設業の魅力PRにより就職の選択肢につなげたり、女性の就労環境を整え、建設現場で働く女性を増やすことにつながるような技術提案

### 2 取り組み内容

#### ◆平成 28 年度

○技術提案を2つ求める標準型I型においては、その1つに担い手育成・確保を考慮した技術提案を求める運用を4月1日より開始しました。

#### 【実績】

- ・2件の工事について実施し、各企業からの技術提案を審査・評価
- ・2件の工事について「しずおか建設まつり」に出展し、技術提案に基づく事業を実施



最新建設技術体験

（パワーアシストスーツ装着）



上水道に関する情報発信